

令和8年7月26日

塁審担当者各位

諏訪湖少年野球選手権大会

審判長 平出 俊憲

事務局長 堀井 教道

第44回諏訪湖少年少女野球選手権大会

塁審連絡事項

第44回諏訪湖少年少女野球選手権大会の塁審担当者への連絡事項を下記に取りまとめ、お知らせ致します。今大会の試合運営がスムーズに行われますようご協力のほどよろしく御願い申し上げます。

記

1. 試合での塁審担当者の役割・注意事項

- ① 各チームは、塁審登録名簿の登録者から2名の塁審を事前に決め、指定された試合に派遣して下さい。
- ② 集合時間：打順表交換の10分後
集合場所：試合会場の本部席
- ③ 服装：紺又は、黒又は、グレーのスラックス、白系(派手な柄は避ける)の半袖のポロシャツ又は、ワイシャツ(長袖可)、黒色もしくは白色の靴(スニーカーも可。但し、ラインやロゴは極力小さいもの)
尚、審判帽・インジケーター・刷毛は大会本部で準備します。
- ④ 試合開始前と試合終了後に球審を中心としたミーティングを行います。塁審の担当位置や控え審判決めを行い、グラウンドルール・その他詳細な注意事項の確認・徹底を行います。
- ⑤ 後審(あとしん)となっている場合には、自チームの試合中、上記の集合時間・集合場所に移動しなければなりません。その際、大会本部席に入ったら、自分のチームに対しての声援・応援は控えて下さい。
- ⑥ 各グラウンドの第1試合の塁審担当者2名は、試合開始時間の、1時間30分前(開会式の当日は開会式終了後・移動後)に試合会場に集合し、グラウンド整備とライン引きを手伝って下さい。

2. 塁審担当者への御願い

- ① 各チームの塁審担当者は2～4名登録されていますが、誰がどの試合を担当するかを事前にチーム内で話し合って決めて下さい。(集合時間は1-①に記載)

3. 塁審として求められる事項

- ① ジャッジの正確さ・見る位置の正確さ・構え・コールの姿勢・声の大きさ。特に判定を下す前は止まってプレイを注視してください。
- ② 他の審判員とのアイコンタクト・動きの連携（クロックワイズ）・確認サインの一致（インフィールドフライの規則適用状況時等）
- ③ 呼応の一致・同調（タイム・ボーク・インフィールド）
- ④ アピールプレーへの対応（タッチアップ・チェックスイング・塁の空過等）
- ⑤ 抗議への対応（見たままの説明のみ。判定事故を起こしてしまったかもしれないと思った時には、プレイが落ち着いてからタイムをかけて協議）
- ⑥ 試合前の両チームの用具・装具の点検（JSBB 対応品であることの確認）
- ⑦ 選手の追い出し・ベースの位置確認・ピッチャープレート・ベースの掃除

4. 控え審判の役割

- ① 打順の確認・選手交代時の登録名簿との確認【審判部控審】
- ② 両チームの守備、打撃、監督タイムの回数管理【審判部控審】
- ③ 公式記録の記載【審判部控審】
- ④ ストライク/ボールの確認【チーム審判①】
- ⑤ 試合時間、イニング時間(給水タイム用)の管理【チーム審判①】

5. 実行委員、本部役員と協働で（チーム審判②）

- ① スイッチャー
- ② 投球数の記録、管理

以上

問い合わせ先：事務局長 堀井 教道 携帯：090-8643-8466

2026年7月25日 改定